平成19年10月15日

新発田青少年健全育成市民会議だより

はばたき

市民みんなで手をたずさえて

アウトドアで元気にたくましく!

（ボーイスカウト新発田第1団）

飯豊山脈へ縦走移動キャンプ（8月）

全県カブラリー（真木山公園）

夏期野営訓練（赤谷キャンプ場（8月））

同（水あそび）

発行　新発田青少年健全育成市民会議
事務局　新発田市青少年健全育成センター
住所　新発田市緑町二丁目六番三十六号
電話　（〇二五四）二六一〇八九七

青少年健全育成「市民一斉パトロール」のお知らせ

と　き　11月3日（祝日）午前9時30分～正午

・出発式　9時30分～10時
　地域交流センター
　（あおり館）屋内広場前駐車場（雨天は屋内広場）
・パトロール等
　10時30分～正午（中学校区毎）

パトロール等は、中学校区の活動となります。
（別の日に行う地区もあります。）

明日を担う青少年の健全育成のために大勢の皆様のご協力をお願いします。

～詳しくは、市民会議事務局またはお住まいの育成協議会へ～

ごあいさつ

新発田青少年健全育成市民会議
会長　臼井茂夫

子どもが健全に育つには人と人との心のふれあい、信頼関係が最も大切であると言われています。

子どもが目を背けたり、大人が子どもにしっかりと向き合えないとしたら、問題です。

登下校時の挨拶運動やパトロールで、子どもに声を掛けても時に顔を背けられることがあります。

明るく挨拶を交わしましょうと言いながら、一方で知らない人に声を掛けられても返事をしてはいけませんと矛盾したことを教えなければならないことは困ったことです。日頃子どもたちと顔見知りになり、コミュニケーションを深め、親しい人間関係をしっかり築くことが必要であると痛感します。

地区育成協議会、少年団、町内会や子供会などの活動を通して子どもたちとの出会いを一層大事にしたいと思います。子どもは多くの大人に見守られているという安心感、信頼感があればこそ、迷わずに真っ直ぐ育つと言われます。

市民一人ひとりの目と耳が子どもたちの健全育成に大きな支えとなるのです。

イジメ、虐待、不審者の出没、少年犯罪の低年齢化、悪質化など子どもたちを取り巻く環境は依然として深刻であり、気を抜けません。子どもたちが発信するどんな小さなサインでも見逃さず、情報を共有し合い、関係機関が連携を蜜にすることが極めて大切であります。

市民会議の活動に更なるご支援とご協力をお願いいたします。

〈青少年の心を育てるキャンペーン〉

専門委員会の運営では

青少年健全育成に思う

少年団体活動推進委員会
委員長　大森　陸雄

最近、市内では大型店やコンビニが増え、買物には大変便利なのは良いのですが、万引きが小中高生に増えてきて困ります。万引きは犯罪ですと、家庭でしっかりと教える。

躾は家庭、学ぶは学校と、何でも学校で指導してくれでは良くなりません。もっと躾を家庭でしっかりと教育する事だと思います。

今、青少年に覚えてもらいたい事、

①我慢　②保護者を尊敬

③弱い者に対する思いやり

現代の子供達は、先生やクラブの指導者の話を聞くことが下手で簡単な連絡事項でも、保護者に伝わらない。

満足の基準、期待水準の上昇。

コンビニ、レストラン、デパート、大型店など、行く先々で、親切丁寧な民間サービスに慣れてしまって、対応に期待通りの満足が出来ないと、指導者（先生）に満足を求めてきている。

〇月〇日〇時にカルチャーに集まって下さいと、連絡しても60%位しか保護者に伝わらない。

保護者は指導者にプリントを子供に渡して下さいと簡単に要求する。簡単な連絡くらいは、ちゃんと聞く訓練を家庭でもしてもらいたい。

さて、各少年団体（健民少年団、子ども会連合会、ボーイスカウト、緑の少年団育成会、スポーツ少年団）では、年間を通じて色々の行事を行っております。

指導者の献身的な奉仕で自分の休みも取らないで、子供達に色々な事を指導や相談に頑張って活動されており、頭の下がるおもいです。

保護者の皆様も、何か協力出来る事が有ればお手伝いして頂ければ助かります。

安心で安全なまちづくりのために

地域活動推進委員会
委員長　比企　広正

今年度は、教育委員会の課長並びに公民館長をお迎えし、各地域の代表者より活動発表を行った後、情報交換と今後の取り組みについて協議を致しました。

特に不審者対策は、どの地域でも熱心に取り組んでいます。

現在、市内三十六の小中学校では、保護者へ不審者情報をメール発信している学校は四校だそうです。早速これからメール発信を検討している地区の代表者から熱心な質問があり、地域活動推進委員会の横の連携が発揮されました。

今後も、情報を共有し安心で安全なまちづくりと、地域の人たちに親しまれる活動の継続を期待致します。

青少年のはぐくみ環境づくり

社会環境推進委員会
委員長　岸本　正智

本年度の新規事業として計画いたしました、県内でも数少ない取り組みであります「青少年はぐくみ環境懇談会」について紹介いたします。

目的は、市民会議を構成する関係団体と市内の企業・団体等の皆様から参集いただき、「青少年をすこやかに育むためにな

すべきこと」について懇談し、情報の共有を図り、小さなことからでも始める勇気をもつ第一歩になることを期待しています。

他人まかせでなく、一人でなく、一緒にがんばりましょう。そんな市民の歩みとなることを願っています。

組織強化の推進にあたって

組織強化推進委員会
委員長　**長谷川正美**

組織をより強固にするには、高い立場、広い視野、正しい手順が不可欠です。推進委員会での協議を真摯に受止め、問題点を集約します。

次は検証で十一月に先進地視察、十二月にアンケート調査項目の設定、実務者会議で収支と助成の改善などを審議、合意形成を図る必要があると思考しております。

古い秩序を変えると問題が起きます。だからと言って後生大事にしていれば、若い世代からソッポを向かれ、困難な局面だが組織を支えるものは、最後は人間の信頼関係です。

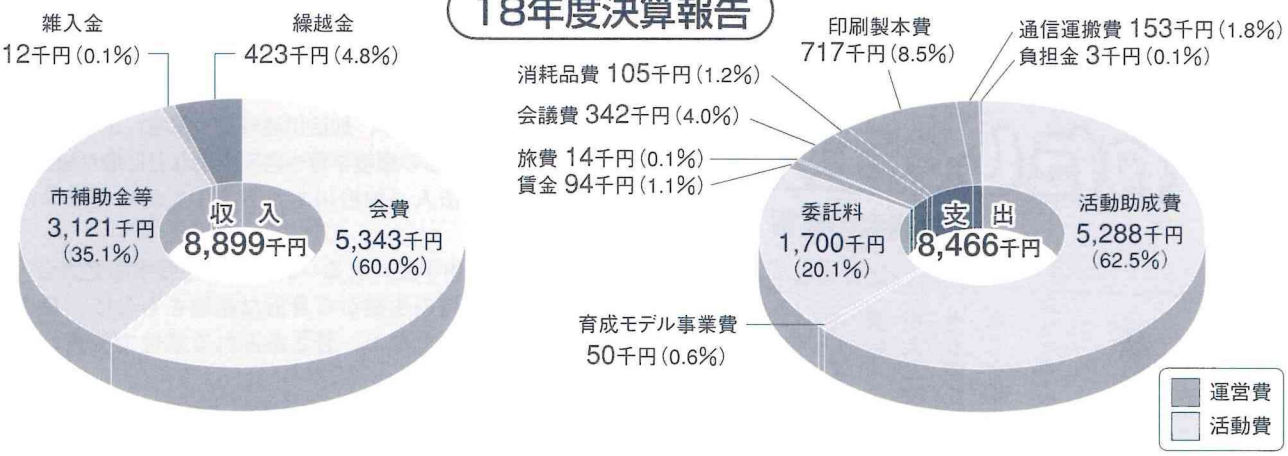
慎重に配慮する事が大切と肝に銘じています。

平成19年度理事会を終えて

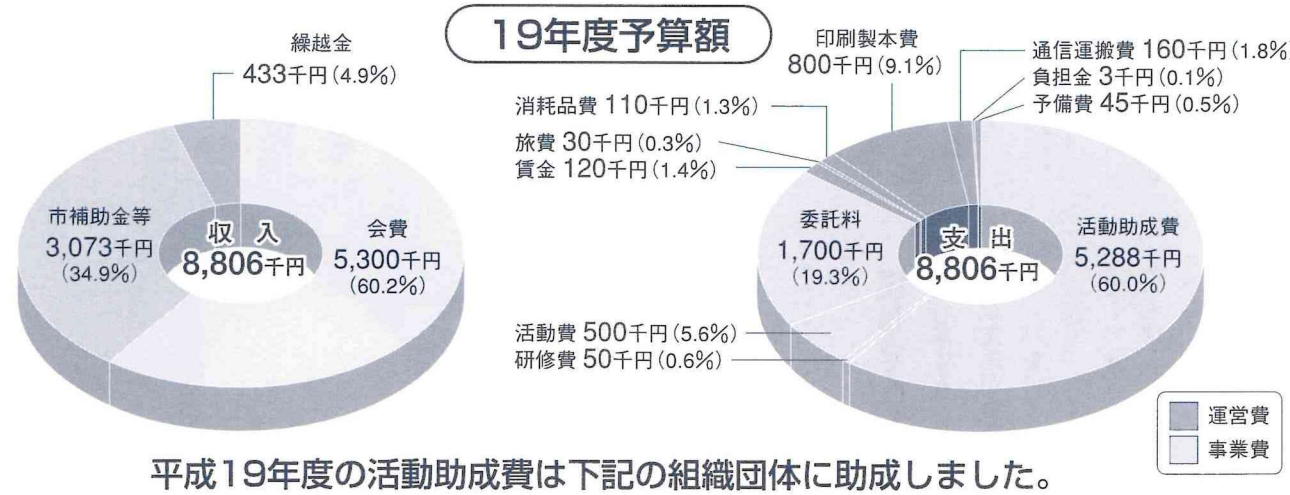
～各世帯から会費をいただきました。ご協力ありがとうございました。～

（平成19年5月12日（土）に開催いたしました。）

18年度決算報告



19年度予算額



平成19年度の活動助成費は下記の組織団体に助成しました。

16地区青少年育成組織

組織名	助成金額(円)
外ヶ輪小学校区青少年育成連絡会	318,000
御免町小・一中校区育成会議	309,000
猿橋小学校区青少年健全育成協議会	382,000
二葉地区青少年育成協議会	243,000
住吉小学校区青少年育成協議会	270,000
東豊学区青少年健全育成協議会	319,000
五十公野地区青少年健全育成協議会	197,000
松浦地区青少年健全育成協議会	112,000
米倉小学校区青少年育成協議会	92,000
赤谷地区青少年育成協議会	67,000
川東地区自治会連合会青年部	173,000
七葉中学校区すこやか育成会	236,600
さわやか佐々木っ子育成会	140,000
豊浦地区青少年健全育成協議会	320,000
紫雲寺地区青少年健全育成協議会	258,000
加治川地区青少年健全育成協議会	246,000

青少年育成団体

組織名	助成金額(円)
市子ども会連合会	938,000
市健民少年団	212,400
市スポーツ少年団	253,600
ボーイスカウト新発田第1団	155,400
少年補導委員会	46,000

青少年健全育成市民大会を開催！

7月28日（土）

会場の生涯学習センターには、来賓として片山吉忠新発田市長や市議会議長（代理、渋木副議長）、教育委員の皆様をお迎えし、250人余の大勢の方々からお越しいただきました。

最初に青少年健全育成功労者表彰を行い、活動事例発表では、長年、加治川流域の「環境」をキーワードに、子どもたちの環境学習や啓発活動などに取り組んでいる、ＮＰＯ法人「加治川ネット２１」から発表いただきました。

市内中学生による“わたしの主張市内発表会”では、５中学校の生徒から身近な話題をもとに、日ごろ感じていることなど、若さあふれる感性で発表いただきました。

記念アトラクションでは、豪壮な「米倉太鼓」が披露され、力強い太鼓の響きでフィナーレを飾りました。

盛況のうちに幕を閉じました。

受賞の方々

健民少年団（渉外部長、管区長）	小泉　醇　様
住吉小学校区母親クラブ（会長）	近　弘子　様
子ども会連合会（副会長）	見田　勉　様

米倉太鼓の熱演

中学生による わたしの主張 ～発表会の要旨です～

「遊ぼ」が受け入れられる国へ

第一中学校二年　髙橋　美紗

差別の原因は交流に慣れていないことと固定観念の連鎖だと思います。だから幼い頃から色々な人と交流すること、周囲に流されず正しい意見をもち行動することが大事だと思います。

私たちの未来と農業

東中学校三年　清野　智子

今、日本には、食料自給率の低下や土地開発などの問題があります。私はそれを農業制度の見直しや若い世代の農業介入など、農業への取り組みを通じて改善していけばよいと考えます。

僕を支えてくれたもの

七葉中学校三年　太田　淳也

僕が友達がいなく困っている時も、バレーでくじけそうになった時も、たくさんの人に支えてもらいました。僕も誰かを支えてあげられるような人間になりたいです。

ことばと言葉

豊浦中学校三年　野﨑　碧

言葉は使う人の心によって、美しくも醜くもなります。私たちは、自分の気持ちを相手に正しく伝え、相手の気持ちをきちんと受け止めるような言葉の使い方をしたいものです。

働くことの大切さ

加治川中学校三年　渋谷香菜子

働くことは楽ではない、でも苦しいことでもない。働くということの中に、楽しさや、やりがいを見つけて、自分の仕事に誇りを持つことが大切だと思う。

地域教育力の向上には

市民会議では、“大人が変われば子どもも変わる”を活動の基本としています。
課題解決に向けて様々な活動に取り組んでいます。

青少年はぐくみ環境懇談会

9月21日（金）13:00～17:00

◆この懇談会は「青少年を取り巻く社会環境への認識を深めるために、すこやかな青少年の健全育成を推進する」ことを目的として開催したものであります。ご出席の各機関、企業団体等の皆さんからは、それぞれ現在の状況と課題についてご報告をいただき、健全育成の歩みにとって大きな意義が得られました。

◆参集の方々

・県新発田地域振興局（児童相談所・地域福祉課）
・新発田警察署
・少年補導委員会
・民生委員、児童委員連合会
・保護司会
・新発田地区少年補導員等連絡会
・防犯組合
・イオン（株）ジャスコ新発田店
・新潟県アミューズメント施設営業者協会
・新潟県カラオケ防犯協会
・市民会議
・青少年健全育成センター

◆現地研修

・図書類自動販売機の設置状況（二箇所）
・イオン新発田店（ジャスコ）とその周辺

◆懇談会での報告等の要旨

（関係機関、企業等）

①県新発田地域振興局（児童相談所）
・家庭教育を支える、地域における社会的対応が必要
・子どもへの虐待の増加

②新発田警察署
・パソコン、電話メールで子どもを守る情報提供（安心メール）の開始（10月1日より）
・深夜の子ども達の動きが増加している
・補導時の言動の乱れ

③イオン新発田店
・店内での万引状況と健全育成の立場での適正対応について

④アミューズメント施設営業者協会（ゲーム場関係団体）
・青少年育成を重視し、問題発生の防止に配意
・時間規制の厳守

⑤カラオケ防犯協会
・問題発生の皆無を期して努力
・ファミリー化に対応して、健全営業に努力

⑥県新発田地域振興局（地域福祉課）
・図書類自動販売機の定期点検と店舗管理の指導について

地区青少年育成協議会の活動

市内16地区育成協議会では、それぞれの地域事情を生かして、特色ある活動を進めています。（他の8地区は次号でお知らせします）

○住吉小学校区青少年育成協議会（自治会、関係団体との連携で）
・健全育成研修会
・地域安全対策協議会
・地域内子ども会への支援

○赤谷地区青少年育成協議会（地域の自然、施設を活用して）
・サイクリングロードのサイクリング
・親子スキー研修
・親子キャンプ

○豊浦地区青少年健全育成協議会（関係機関、団体等との連携で）
・一年生の一日体験入学
・地域交流活動（ヒューマンネットワーク「豊浦冒険の旅」への協賛）
・不審者情報の収集、発信

○紫雲寺地区青少年健全育成協議会（関係機関、団体との連携で）
・教育振興大会
・ナイトウォークの後援（体育協会）
・「わが家、わが地域の元気っ子」写真コンクール

○加治川地区青少年健全育成協議会（地区区長会と子ども会の連携で）
・地域三小学校の交流支援
・防犯ブザーの支給（新一年生）

※豊浦、紫雲寺、加治川の各地区は、地域活動の一元化を図って中学校区単位となっています。

○猿橋小学校区青少年健全育成協議会
・地域子ども会懇談会
・健康ウォークぶどう狩り（伝統的活動を受けついで第十四回）
・オータムフェスティバル

○東豊学区青少年健全育成協議会（伝統的な活動を受けついで）
・三世代ふれあいゲートボール大会と物作り教室
・あいさつ運動、クリーン作戦

○外ケ輪小学校区青少年育成連絡会（広い地域を六ブロックに区分、活動にまとまりを）
・教育懇談会、あいさつ運動
・花火大会、なかよし花壇、こども祭り、パトロール作戦

さわやか佐々木っ子育成会（仮装盆踊り大会）

市民会議への期待

「顔と目を見ながら、子供達に声掛けを」

（大栄町四）諏訪　史郎

校門や登校路で交わす挨拶を通して子供達に接していますが、あどけない低学年の頃の「オハヨウ」の挨拶も、高学年から中高校生になると、面倒くささから無視に変わっていきます。

しかし、諦めず、顔を見、目を見て声をかけていると、小さな声だった「オハヨウ」の声も大きくなり、笑顔が混じってきます。少しだけ狂いが生じた子供達には議論や対策も必要ですが、「顔と目を見ての挨拶」は幼い頃を思い出させ、子供の様子も見えるので最適と思います。

「親しさ」と「足なみを」

（御幸町三）島津　幸

市民会議や育成協の皆さんが、広い視野に立ってさまざまな活動をされている、その上に更にのことになりますが、次のことを期待申し上げます。

一つは、地域内の身近な人たちが参加しやすい活動を、工夫していただきたいと思います。

市民会議全体への親しさが深まることと思います。

二つは、こどもたちの育成に足なみを合わせ、力をまとめるための考え方や連携を工夫していただきたいことであります。

よろしくお願いします　新発田青少年健全育成市民会議　役員名簿

任期／平成18年6月1日～平成20年5月30日
（網かけは平成19年度新任者）

役職	氏名	選出区分等（専門委員会等役職）
会長	臼井　茂夫	
副会長	田村　光雄	
〃	高橋　大作	
常任理事	大森　陸雄	スポーツ少年団（少年団体活動推進委員会委員長）
〃	高橋　剛	ボーイスカウト新発田第１団
〃	皆川　美枝	豊浦地区青少年健全育成協議会
〃	比企　広正	紫雲寺地区青少年健全育成協議会（地域活動推進委員会委員長）
〃	長谷川　清	加治川地区青少年健全育成協議会
〃	中村　直子	外ヶ輪小学校区青少年育成連絡会
〃	若月　学	米倉小学校区青少年育成協議会
〃	岸本　正智	少年補導委員会（社会環境推進委員会委員長）
〃	宮村　嘉吉	防犯組合
〃	長谷川正美	自治会連合会（組織強化推進委員会委員長）
〃	渡辺　和昭	学識経験者
理事	森田　國昭	子ども会連合会
〃	青山　武夫	健民少年団
〃	宮崎　光衛	新発田地区緑の少年団育成会
〃	渡邉　喜夫	本丸中学校区明るい子どもを育てる会
〃	大竹　紀明	第一中学校区「未来を築く子どもを育てる会」
〃	栗山　信	猿橋中学校区すこやかな子どもを育てる会
〃	湯浅佐太郎	東中学校区すこやかな子どもを育てる会
〃	井上　邦夫	川東地区自治会連合会青年部
〃	長谷川善克	川東地区自治会連合会青年部
〃	高橋　耕一	さわやか佐々木っ子育成会
〃	星野　忠太	さわやか佐々木っ子育成会
〃	高橋　正	七葉中学校区すこやか育成会
〃	居城　利昭	七葉中学校区すこやか育成会
〃	渡邉　信明	豊浦地区青少年健全育成協議会
〃	服部　政弘	紫雲寺地区青少年健全育成協議会
〃	佐藤　孝一	加治川地区青少年健全育成協議会
〃	浮島　一雄	御免町小・一中校区育成会議
〃	松川　康男	猿橋小学校区青少年健全育成協議会

役職	氏名	選出区分等（専門委員会等役職）
理事	伊藤　正仁	二葉地区青少年育成協議会
〃	槙坂　宣弘	住吉小学校区青少年育成協議会（編集委員長）
〃	千代　勝一	松浦地区青少年健全育成協議会
〃	嶋津　久成	五十公野地区青少年健全育成協議会
〃	関矢　光信	赤谷地区青少年育成協議会
〃	富樫　政晴	東豊学区青少年健全育成協議会
〃	齋藤　吉夫	民生委員・児童委員連合会
〃	櫻井　忠夫	保護司連絡会
〃	小池　完治	新発田地区少年補導員等連絡会
〃	加瀬　博	児童相談所
〃	高林　一仁	新発田警察署
〃	渋谷　精一	自治会連合会
〃	齊藤　光夫	自治会連合会
〃	小柳　将和	小中学校ＰＴＡ連合会
〃	湯浅　喜六	新発田地区交通安全協会
〃	齊川　豊	小学校長会
〃	丸山　雅人	中学校長会
〃	石井　哲彰	高等学校長会
〃	寺尾ちはる	市立保育園長会
〃	伊藤　純子	私立保育園長会
〃	菅　八千代	市立幼稚園長会
〃	斎藤　孝正	私立幼稚園協議会
〃	近　弘子	住吉小学校区母親クラブ
〃	大川原さとみ	加治川地域子育てクラブ
〃	石井　辰吉	学識経験者
〃	小宮　皓	学識経験者
〃	伊保橋清子	学識経験者
〃	吉田奈津子	学識経験者
〃	渡辺　富子	学識経験者
監事	小山志賀之助	
〃	今村由記子	

編集部

槙坂　宣弘
大川原　さとみ
吉田　奈津子
渡辺　富子

おわりに

市民大会で活躍の〝米倉太鼓〟は、紫雲寺地区の「五ヶ字神楽子供会」とともに、地域の伝統を受け継ぐ活動を、子どもたちの育成に生かしていこうと取り組んでおられます。

活動をとおして、地域への愛着とチームへの協調性が大きく育っていることと存じます。

「地域の教育力」は、その地域の自然、歴史、伝統だけでなく、地域の事物や住む人たちのさまざまな力に着目することに、その効果が期待されています。

＊　＊　＊

一方、秋の〝お彼岸〟〝十五夜さま〟に伝わる行事は、子どもの心を育てる「家庭の教育力」として大切にしたいものです。

皆様どのようにお過ごしでしたでしょうか。

（槙坂　記）